

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成23年3月31日(2011.3.31)

【公開番号】特開2010-187387(P2010-187387A)

【公開日】平成22年8月26日(2010.8.26)

【年通号数】公開・登録公報2010-034

【出願番号】特願2010-57996(P2010-57996)

【国際特許分類】

H 04 N 7/173 (2011.01)

G 06 F 13/00 (2006.01)

【F I】

H 04 N 7/173 6 3 0

G 06 F 13/00 5 4 7 T

G 06 F 13/00 6 5 0 B

【手続補正書】

【提出日】平成23年2月10日(2011.2.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

テレビメッセージシステムにおいてメッセージを配信する方法であって、前記テレビメッセージシステムは、受信手段と、制御手段とを含み、

前記方法は、

前記受信手段が、第1のコマンドを第1のユーザから受信することであって、前記第1のコマンドは、前記第1のユーザがメッセージを送信することが可能なユーザグループに属する複数のユーザに対応するアイデンティティのリストを作成するためのものである、ことと、

前記制御手段が、前記第1のユーザから受信された前記第1のコマンドに基づいて前記アイデンティティのリストを作成することであって、前記作成されたアイデンティティのリストは、単一のグループアイデンティティとして提示される、ことと、

前記受信手段が、少なくとも1つのメッセージの受取人として前記単一のグループアイデンティティを指定する第2のコマンドを前記第1のユーザから受信することと、

前記制御手段が、前記第2のコマンドを受信したことに応答して、前記指定された単一のグループアイデンティティとして提示された前記アイデンティティのリストに対応する前記複数のユーザの少なくとも1つのユーザテレビ機器に前記少なくとも1つのメッセージを送信することと

を包含する、方法。

【請求項2】

前記ユーザグループは、関心によって定義されている、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記関心は、テレビ番組、チャンネル、番組のカテゴリ、映画、ニュース番組のうちの少なくとも1つへの関心である、請求項2に記載の方法。

【請求項4】

前記受信手段が、前記複数のユーザからアイデンティティ情報を受信することをさらに包含する、請求項1に記載の方法。

**【請求項 5】**

前記制御手段が、前記アイデンティティのリストの中に前記アイデンティティ情報を含むことをさらに包含する、請求項 4 に記載の方法。

**【請求項 6】**

前記受信手段が、前記複数のユーザからアイデンティティ情報を受信することは、前記制御手段が、前記アイデンティティ情報を受信する許可を取得することを包含する、請求項 4 に記載の方法。

**【請求項 7】**

前記制御手段が、前記アイデンティティ情報を受信する許可を取得することは、前記制御手段が、前記第 1 のユーザが前記アイデンティティ情報を要求したことを示すメッセージを前記複数のユーザに送信することを包含する、請求項 6 に記載の方法。

**【請求項 8】**

前記複数のユーザが前記第 1 のユーザの要求を受け入れたことに応答して、前記制御手段が、前記第 1 のユーザが前記複数のユーザから前記アイデンティティ情報を受信することを可能にすることをさらに包含する、請求項 7 に記載の方法。

**【請求項 9】**

前記制御手段が、特定のテレビ番組に対して利用可能な少なくとも 1 つのメッセージオプションが存在するか否かを決定することをさらに包含し、前記少なくとも 1 つのメッセージオプションのそれぞれは、前記特定のテレビ番組に関連するそれぞれの基準に関連付けられており、前記制御手段は、少なくとも 1 つの受取人がオプションと関連付けられている基準を満たしていることを決定することにより、前記少なくとも 1 つのメッセージのための少なくとも 1 つの受取人を決定する、請求項 1 に記載の方法。

**【請求項 10】**

前記特定のテレビ番組に対して利用可能な少なくとも 1 つのメッセージオプションが存在すると前記制御手段が決定したことに応答して、前記受信手段が、前記少なくとも 1 つのメッセージオプションの前記第 1 のユーザの選択を受信することをさらに包含する、請求項 9 に記載の方法。

**【請求項 11】**

メッセージを配信するテレビメッセージシステムであって、

前記システムは、

第 1 のコマンドを第 1 のユーザから受信する手段であって、前記第 1 のコマンドは、前記第 1 のユーザがメッセージを送信することが可能なユーザグループに属する複数のユーザに対応するアイデンティティのリストを作成するためのものである、手段と、

前記第 1 のユーザから受信された前記第 1 のコマンドに基づいて前記アイデンティティのリストを作成する手段であって、前記作成されたアイデンティティのリストは、単一のグループアイデンティティとして提示される、手段と、

少なくとも 1 つのメッセージの受取人として前記単一のグループアイデンティティを指定する第 2 のコマンドを前記第 1 のユーザから受信する手段と、

前記第 2 のコマンドを受信したことに応答して、前記指定された単一のグループアイデンティティとして提示された前記アイデンティティのリストに対応する前記複数のユーザの少なくとも 1 つのユーザテレビ機器に前記少なくとも 1 つのメッセージを送信する手段と

を含む、システム。

**【請求項 12】**

前記ユーザグループは、関心によって定義されている、請求項 11 に記載のシステム。

**【請求項 13】**

前記関心は、テレビ番組、チャンネル、番組のカテゴリ、映画、ニュース番組のうちの少なくとも 1 つへの関心である、請求項 12 に記載のシステム。

**【請求項 14】**

前記複数のユーザからアイデンティティ情報を受信する手段をさらに含む、請求項 1 に

に記載のシステム。

【請求項 15】

前記アイデンティティのリストの中に前記アイデンティティ情報を含む手段をさらに含む、請求項14に記載のシステム。

【請求項 16】

前記複数のユーザからアイデンティティ情報を受信する手段は、前記アイデンティティ情報を受信する許可を取得する手段を含む、請求項14に記載のシステム。

【請求項 17】

前記アイデンティティ情報を受信する許可を取得する手段は、前記第1のユーザが前記アイデンティティ情報を要求したことを示すメッセージを前記複数のユーザに送信する手段を含む、請求項16に記載のシステム。

【請求項 18】

前記複数のユーザが前記第1のユーザの要求を受け入れたことに応答して、前記第1のユーザが前記複数のユーザから前記アイデンティティ情報を受信することを可能にする手段をさらに含む、請求項17に記載のシステム。

【請求項 19】

特定のテレビ番組に対して利用可能な少なくとも1つのメッセージオプションが存在するか否かを決定する手段をさらに含み、前記少なくとも1つのメッセージオプションのそれぞれは、前記特定のテレビ番組に関連するそれぞれの基準に関連付けられており、前記基準は、前記少なくとも1つのメッセージの少なくとも1つの受取人を決定するために用いられる、請求項11に記載のシステム。

【請求項 20】

前記特定のテレビ番組に対して利用可能な少なくとも1つのメッセージオプションが存在すると決定したことに応答して、前記少なくとも1つのメッセージオプションの前記第1のユーザの選択を受信する手段をさらに含む、請求項19に記載のシステム。